

血管炎早期発見フォーラム in 広島

プログラム

日時：平成 28 年 2 月 20 日（土）10:00～17:00

会場：広島市立広島市民病院 西棟 4 階 会議室 AB（広島市中区基町 7 番 33 号）

主催：一般社団法人腎臓血管加齢医療研究機構

10:00 開会の辞 湯村和子（国際医療福祉大学病院腎臓内科）

10:05～10:45 講演 1

ANCA 関連血管炎の多彩な病態

国際医療福祉大学病院予防医学センター・腎臓内科

湯村和子

10:45～11:30 講演 2

急速進行性腎炎の病理

東京腎臓研究所、日本医科大学名誉教授

山中宣昭

12:00～12:30 ランチョンセミナー

司会：有村義宏（杏林大学第一内科学教室：腎臓・リウマチ膠原病内科）

わが国に多い血管炎の歩みと現況

順天堂大学名誉教授

橋本博史

13:00～14:00 特別講演

司会：橋本博史（順天堂大学名誉教授）

顕微鏡的多発動脈炎(MPA)と多発血管炎性肉芽腫症(GPA)の違い

杏林大学第一内科学教室：腎臓・リウマチ膠原病内科

有村義宏

14:00～15:40 一般演題

司会：有村義宏（杏林大学第一内科学教室：腎臓・リウマチ膠原病内科）

1. 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症（Churg-Strauss）の末梢神経障害に関する検討

広島市民病院リウマチ・膠原病科¹⁾、広島大学病院リウマチ・膠原病科²⁾

大岩 寛¹⁾、舟木将雅¹⁾、茂久田翔¹⁾、熊谷和彦²⁾、杉山英二²⁾

2. 血漿交換が有効であった MPO-ANCA 陽性＋抗糸球体基底膜抗体陽性急速進行性糸球体腎炎の 1 例

愛媛大学大学院循環器・呼吸器・腎高血圧内科学

谷野彰子、三好賢一、莖田昌敬、長尾知明、入田 純、大蔵隆文、檜垣實男

3. 関節リウマチに ANCA 関連腎炎を合併した一例

呉共済病院腎臓内科¹⁾、呉共済病院病理診断科²⁾

青木明日香¹⁾、松岡奈津美¹⁾、門野充希¹⁾、長崎孝平¹⁾、久傳康史¹⁾、藤原謙太¹⁾
佐々木なおみ²⁾

4. 間質性肺炎発症の数年後に急速進行性糸球体腎炎をきたした 1 例

広島大学病院リウマチ・膠原病科

大井勝博、河野紘輝、吉田雄介、山崎聡士、熊谷和彦、野島崇樹、杉山英二

15:45～16:30 講演 3

ANCA 関連血管炎のための測定キットの歴史と現状

帝京大学アジア国際感染症制御研究所

鈴木和男

16:30～16:55 公開セミナー：ANCA 迅速キットの使い方

16:55～17:00 閉会の辞 鈴木和男（帝京大学アジア国際感染症制御研究所）
